

□ 要請番号 (JL31522A13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コロンビア	C401 水産開発		個別	交替 3代目	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

マグダレナ大学

3) 任地 (マグダレナ県サンタマルタ市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マグダレナ大学は1958年創設の総合大学で教育学、医学、理学、経済・商学、人文学、工学の6学部で構成され、学生数は約2万3千名である。水産学科は工学部に属し、沿岸部に臨海研究施設として水産漁業開発センターを有している。水産学科では、主に水産資源、漁業、養殖、水産加工系の研究を行っており、学生数は約400名、教員は13名で将来的には大学院教育を提供する意向を有している。コロンビア水産庁からの委託を受け、海洋研究所と共同で水産統計収集・解析サービス(SEPEC)を作成している。またコロンビア、カリブ地域の漁業従事者にとって効率かつ経済的な漁具・漁法の分析も行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先の熱帯研究所水産評価・生態研究グループは、8年前から全国約150カ所にて、約200名の職員を通じてコロンビアの水産業についてデータを収集及び分析し、SEPECに蓄積している。SEPECでは年間を通しての漁獲量、漁獲される魚種、漁獲場所等のデータが蓄積している。また、同研究では資源保護区内外で魚類資源の影響調査を行っている。さらに、サンタマルタ市内から陸路で40分程離れているボソ・コロラド海岸にて、人工礁を3カ所に設置し、それが地域海洋生物へ与える影響の評価も行っている。2021年3月まで派遣されていた長期隊員は、試料測定の方法の改善のためマニュアル作成、論文の執筆補助を進めた。前任者の活動をより発展させるため、今回の要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

研究室の職員、学生、研究者と協力していずれかの活動に関わる。

1. コロンビア水産統計システムに関連する活動

(1) 持続可能な漁業のための統計データ分析、漁獲データ解析と水産資源評価、漁業別社会経済分析手法の開発、漁村でのデータ収集方法改善

2. 特定沿岸漁業の魚類資源への影響調査

(1) 漁具・漁法別の分析、資源保護区内での漁撈影響調査、人工漁礁のモニタリングと効果測定、調査結果の漁村コミュニティへのフィードバック

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ナビゲーターGarmin GPDMAC 76CSX、音響探深機FURUNO fcv-620、水中カメラRCU製CBX-WPなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

水産学科教授、40代歳男性(水産評価・生態研究グループ長)水産学科助教70代男性・60代男性(水産評価・生態研究グループ)

研究室内の調査員、学生20代～40代約5名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・水産開発に関する知識
- ・海洋資源管理に関する知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯夏季少雨気候） 気温：（25～35℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

英語での活動も可能。短期ボランティアと連携・協力して活動する可能性もある。
住居は大学近くでホームステイに予定。

【類似職種】